

相澤病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	解剖学的ランドマークに基づく橈骨遠位端骨折術後の最大疼痛部位分類法の信頼性検証（承認 No. 2026-050）
当院の研究責任者 (所属・職名・氏名)	整形外科リハ科・科長 作業療法士・櫻井利康
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	当院では、「解剖学的ランドマークに基づく橈骨遠位端骨折術後の最大疼痛部位分類法の信頼性」について、過去の診療記録および撮影した写真を用いた臨床研究を実施しております。本研究は、手関節の解剖学的ランドマークを基準とした疼痛部位分類法（橈側部痛・尺側部痛・その他）が、検者によって一貫した評価ができるか（信頼性）を検証することを目的としています。
調査データ 該当期間	2022 年 4 月から 2023 年 3 月まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さん 上記期間内に当施設において評価を行った橈骨遠位端骨折術後の患者様で最大疼痛部位を明確に指し示すことが可能であった方（20 例） ●利用する情報 診療記録（年齢、疾患情報など）評価時に患者様が最大疼痛部位を指した状態の写真記録※新たな検査や負担を伴う追加の処置は一切ありません。また、個人が特定されないよう匿名化したデータのみを使用します。 ●研究期間：2026 年 8 月 31 日～ 2028 年 3 月 31 日
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	お預かりしたデータおよび写真等の情報は厳重に管理し、学会や学術雑誌等で発表される場合でも、個人が特定される情報は一切使用いたしません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	相澤病院 整形外科リハ科 科長 櫻井利康 Tel：0570-03-3600(代表)
備考	本研究の対象となる方で研究不参加を希望される場合、ご自身の情報や写真データを「研究に利用しないでほしい」と希望される場合は、上記のお問い合わせ先までご連絡ください。ご辞退された場合でも、今後の治療やリハビリテーション等において不利益を受けることは一切ありません。